

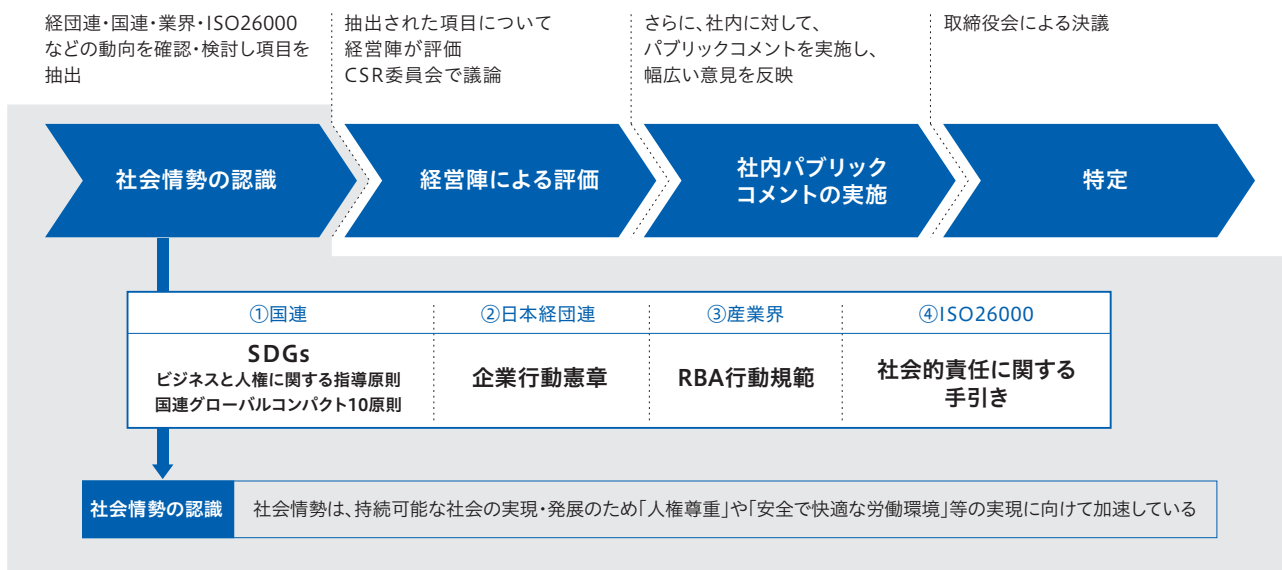
## CSR活動の考え方と体系

NGKグループは、独自の技術で社会に新しい価値を提供することにより、人々の暮らしや産業の発展、地球環境の保全に貢献し、社会的責任を果たすとともに、社会の皆さまからの期待と信頼を得たいと考えています。

NGKグループ企業行動指針	取り組み	KPI
<b>1.持続可能な社会の実現</b> 地球環境を守り、社会に資する商品やサービスの提供を通じて新しい価値を創造し、持続可能な社会の実現に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>品質目標 ● 品質確保の仕組みを総点検、徹底強化</li> <li>品質改善活動 QuiC ● 品質管理システム(QMS)の研修強化</li> <li>品質教育</li> </ul>	点検拠点数、所要時間 参加人数
<b>2.人権尊重</b> 人権に関する国際規範を遵守し、人々の多様性を尊重します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>グローバル・コンパクトへの参加 ● 外部勉強会への参加</li> <li>人権デューデリジェンス</li> <li>社内研修での教育 ● ダイバーシティの推進</li> <li>障がい者の職域拡大</li> <li>ヘルプラインの設置、周知 ● ハラスメント教育</li> </ul>	勉強会への参加回数、参加人数 受講人数 障害者雇用率 女性管理職数(比率) ヘルプラインの相談件数
<b>3.安全・快適な職場環境の提供</b> 安全・快適で誰もが働きやすい職場環境を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際規格の認証取得</li> <li>長時間労働抑制への取り組み ● 両立支援の取り組み</li> <li>定年延長など</li> <li>組織活性化調査 ● 労使の取り組み</li> <li>人材育成</li> </ul>	外部認証のカバー率 有給休暇取得率 制度利用者数 実施回数 研修受講人数 研修コスト
<b>4.誠実な事業活動</b> 国際規範や各国および地域の法令を遵守し、公正かつ透明で誠実な事業活動を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ企業行動指針の徹底 ● コンプライアンス教育の実施</li> <li>品質教育 ● ヘルプライン ● 品質活動体制再構築</li> <li>競争法に関するコンプライアンス強化の取り組み</li> <li>贈収賄教育の実施</li> <li>e-ラーニングの実施</li> <li>講演会 ● e-ラーニングの実施</li> <li>管理システムの利用 ● 勉強会の開催</li> <li>コーポレート リスク サーベイ(CRS)の実施</li> <li>ヘルプライン制度 ● ホットライン制度の周知</li> </ul>	受講回数 受講人数 教育の回数、受講人数 受講回数、受講人数 受講人数 受講人数 参加人数 e-ラーニング受講人数 網羅率 参加人数 回答率、改善率 実績
<b>5.企業情報の開示と説明</b> 積極的な情報の開示とステークホルダーとの対話を通じて経営の健全性と透明性を高めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>NGKレポート、NGK Sustainability Data Bookの発行</li> <li>Webサイトの情報発信 ● ニュースリリースの発信</li> <li>IRの実施 ● IR・投資フェアへの出席</li> </ul>	回数、参加人数
<b>6.サプライチェーンへの社会的責任の浸透</b> 取引先をはじめとするサプライチェーン全体で、社会的責任を果たす取り組みを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>業績説明会 ● 取引先ヘルプラインの設置</li> <li>CSR調達ガイドライン、グリーン調達ガイドラインの徹底</li> <li>同意書 ● 個別訪問</li> </ul>	同意率 訪問件数
<b>7.環境保全</b> 地球環境の保全と問題の解決に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境貢献製品の開発、提供</li> <li>環境行動5カ年計画 ● 環境に優しいプロセスの導入</li> <li>ゼロエネルギービル(ZEB) ● 物流工程でのCO<sub>2</sub>削減</li> <li>社有地での生物調査実施</li> <li>ISO14001の取得</li> </ul>	売上高比率 5カ年計画の達成率 取得率
<b>8.地域、社会との協調</b> 良き企業市民として地域、社会の発展に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>留学生支援 ● サイエンスボランティア</li> <li>Table For Two、マラソンボランティアへの参加</li> </ul>	支援人数、支援金額 喫食数、参加人数

## NGKグループ企業行動指針改定のプロセス

CSR推進項目の設定にあたっては、社会の動きやニーズをふまえた情報開示、活動体制の整備を行いつつ、企業行動指針と一体となった体系を構築すべく、NGKグループ企業行動指針の8項目をCSR活動の推進項目に設定しています。



参考URL NGKグループ企業行動指針 <https://www.ngk.co.jp/sustainability/guideline/index.html>

## CSR推進体制

CSR活動の推進にあたり、CSR委員会、環境委員会、品質委員会、安全衛生委員会、内部統制委員会の各委員会を設置しています。

CSR委員会では、法令・企業倫理の遵守に関する事項について、社長とCSR委員長の決定を助けるために必要な審議を行っています。また、2019年4月に社長を議長とするESG会議を設置しました。理念に基づきESGの観点に関する経営課題を審議します。



## SDGsについての考え方

NGKグループは、国連が提唱する企業の自主行動原則「グローバル・コンパクト」に署名しています。国連が採択した「持続可能な開発目標(SDGs)」(Sustainable Development Goals)などを指標に、事業活動を通じて幅広く社会課題の解決に貢献することが、重要な社会的責任であると考えます。

当社のSDGsの考え方についての詳細は、下記リンク先のNGK Sustainability Data Book 2019をご覧ください。  
<https://www.ngk.co.jp/sustainability/booklet.html>

